

広報

有明海にひらく湧水あふれる火山と歴史の田園都市 島原

しまばら

西 巻

平成27年

3

月号

MARCH

No.730



お疲れさま 南島原駅旧駅舎

島原鉄道で現存する最古の駅舎で、戦前のモダンな木造・洋風建築で歴史のある「南島原駅舎」。この駅舎は、大正2年9月、諫早～島原間の全線開通に合わせて建造され、島原半島の鉄道の拠点として、また、島原の南の玄関口として、1世紀にわたり市民をはじめ観光客など多くの人々に利用され、親しまれてきました。

この度、臨港道路工事に伴い、この駅舎が建替えられることになり、2月12日には、駅舎でお別れセレモニーが行われました。また、2月13日から15日までは、駅舎内の一般公開が行われ、別れを惜しむ多くの市民や鉄道ファンなどが集まり、1世紀の歴史に思いを馳せ、記念撮影をするなどして、歴史の重みをあらためて感じていました。

なお、新駅舎は6月初旬に完成する予定です。

目次

新防災行政無線の運用を開始します	2
災害時の避難について	3
「福知山展」巡回展 ほか	4
期日前投票の立会人を募集します ほか	5
3月12日は「世界腎臓デー」	6
まちかどウォッチング	8
3月は「自殺対策強化月間」	10
島原半島世界ジオパーク	11
しまばら子育て情報	12
ふるさと再発見・クローズアップ	13
保健センターだより	14
公民館こうざじょうほう	16
くらしの情報	17